

瑠璃沼

瑠璃沼（ラピスラズリの沼）は、磐梯山が 1888 年に噴火し、地滑りによって近くの川がせき止められた結果作られた、約 30 の浅くカラフルな沼と湿地が集まった五色沼の 1 つです。

瑠璃沼は青、緑、乳白色をした沼です。専門家はこの不思議な色は、水中のカルシウムイオンおよび硫酸イオンの濃度が高いことに起因すると考えています。また、沼の底でウカミカマゴケが厚いマットを形成していることが、沼の色に影響を与えているのかもしれません。弁天沼や青沼のように、この瑠璃沼には磐梯山の北斜面にある火口湖である銅沼からの、酸性度の高い水が流れ込んでいます。その結果、プランクトンや水生生物は少ししか生息していません。